

# 令和3年度

# てるしの塾開講式



第2号

教育委員会

たより



文責  
伊平屋村  
教育委員会  
松田 哲市



## 「島発ち」を見すえた学び

「村民に感謝「てるしの塾」が開講」

令和三年四月七日(水)、伊平屋村離島振興総合センター大ホールにて、小学六年生の児童・中学生・保護者・教職員が参加のもと、「てるしの塾」開講式が挙行された。

「てるしの塾」の趣旨説明で、「将来の夢の実現や子供たちの支援し、将来を担う人材を育成すること」や基本方針などが説明された。また、西江邦子村教育コーディネーターより、島発ち教育の重要性を村出身の高校生の追跡調査の結果をもとに講話が行われた。

「てるしの塾」は、村民の子供たちの成長を願う想いと「島発ち」に向けた学習塾である。児童・生徒は村民の想いに感謝し、自分の将来の目標(夢)の実現に向けて、努力をして欲しい。

### 「てるしの塾」のルール

- 1 持ち物(テキスト・ノート・筆記用具)を忘れません。
- 2 制服をきちんと着用して出席します。
- 3 授業に必要な物を持ってきません。(スマホやタブレットなど)
- 4 姿勢を正して授業を受けます。
- 5 授業中は集中して取り組みます。
- 6 委員会(施設)の物を勝手に使いません。
- 7 飲食は塾が始まる前に済ませ、水やお茶のみを休み時間で補給します。  
※飲み物は、教室に持ちまず、指定の場所(廊下テーブル)に置き、ゴミは持ち帰ること。
- 8 他人に迷惑をかけません。
- 9 塾修了後は、安全面に気をつけ、寄り道せずに帰宅します。  
※自転車の安全な乗り方を心掛ける。
- 10 欠席する場合や遅刻、早退する場合は事前に連絡をします。
- 11 塾参加時は、マスク着用とこまめに手指の消毒を徹底します。  
※予備マスクをカバンに入れておくこと。

※上記のルールを塾に参加する児童・生徒と確認しています。家庭でも常に繰り返し確認をお願いします。また、塾の授業参観も是非、宜しくお願いします。



東恩納吉一 氏

### 研修会の感想から

・幼少期から教員時代の体験を聞いて、「経験は人を強くする」ということを改めて感じました。ぶれない信念、厳しさ、愛情、優しさもすべて経験から生まれているものだというのを感じました。離島である本村の子供たちの活動の場を確保することが大事だと思えます。離島だから、小規模だからできることを私たち大人が意識して取り組むことが子供たちの成長につながるものと確信しています。

令和三年四月十三日(火)伊平屋村離島振興総合センター大ホールにて、講師に前教育長の東恩納吉一氏を招き、三校合同研修会が行われた。講話では、前半は講師の幼小時代から教員時代の豊かな経験からの学びや人生に多大な影響を与えた人との出会いなど、興味深い内容で語りかけた。後半は、学校経営のあり方や教職員としての姿勢(意識)について、熱く語って頂き、多くの教職員にとって学び多い研修となった。講話の中で、「知恵を出せ、知恵を出せない人は汗をかけ、知恵も汗もかけない人は去るのみ」と前教育長らしい言葉も披露した。

## 三校合同研修会

演題「人間力を育む学校教育のあり方」

伊平屋村教育委員会  
前教育長 東恩納吉一